



古民家 de がんす

一般社団法人古民家再生協会広島 活動報告 2017年冬号



一般社団法人古民家再生協会広島, 〒731-0222, 広島市安佐北区可部東 5-22-33-10
http://www.kominka-hiroshima.org/ info@kominka-hiroshima.org 082-814-5302

1 可部のまちめぐりに参加して

10月15日に「第14回可部のまちめぐり」が行われ、当協会も三度目の出店をさせていただきました。

まちめぐりでは、可部の旧街道を中心とした古民家・寺院などが残る町並みをめぐり、「見て・体験して・楽しむ」ことができます。

天候はあいにくの雨。少し残念でしたが、雨の中でも多くの方にご来場いただきました。



可部のまちをめぐって楽しむまちめぐり

今年は会場の一部が歩行者天国になったり、子供の遊び場が登場したりと、お祭り全体として新しい試みが沢山行われました。

当協会も例年のパネル展に加え、継手模型の展示や、古民家で頂いた古い物の販売も行いました。会員の石田さん、油田さんのリメイク小物のショップや、書家の森さんのワークショップも大好評でした。

自分の住む可部の街に足を運んで頂き、古き良き街並みや文化に触れて頂けることは勿論のこと、「古い物を再び活かす」「日本の伝統文化をお伝えする」大切な時間を頂いた楽しい1日でした。

「古民家」とは
築50年以上経った
建物を古民家と
定義します。

【古民家鑑定士 貴船一樹】



油田さんの小物屋さん



石田さんの小物屋さん



書家の森さんによるワークショップ

「古民家鑑定士」
とは
築50年以上の住宅
を、調査鑑定し、
古民家鑑定書を
発行することが
できる資格です。

2 古民家レポート ～広島の素敵な古民家のお店を紹介します～



庭園を眺めながら贅沢な時間を楽しむことができる



様々なパンがズラリと並んでいる



落ち着いた重厚感を感じる外観

近代的な建物が多数ある住宅街の中で、一際目を引く趣ある古民家ベーカリーカフェ。

石窯で焼かれたパンは、奥深く優しい味わいで、サクッと、フワッと、癖になっちゃいます♡

お店の奥にはイトインスペースがあり、庭園を眺めながらパンを食べることができます。

時間帯により、モーニングやランチタイムが設けられているのでホームページでチェックを(^-^)/ ホッと落ち着く贅沢な時間が楽しめますよ♪

ポヌール・ケイ

Bonheur.K

連絡先/082-207-1700

住所/広島市南区青崎一丁目 15-11

営業時間/7:00~18:00

定休日/水曜日 駐車場/有り

<http://www.bonheur-k.net/>

私がおすすめします！

古民家鑑定士 高橋尚江

オーナー片桐さんの“信じる心”が焼き上げる優しい味わいのパンたちに出会え、ほっこりと幸せなひとときを過ごせる、ぬくもり豊かな古民家パン屋さんです！中庭をながめつつ、皆さんもポヌール・タイム（幸せな時）を過ごしに行ってみませんか？

季節の味を愛でる会の

ひしま食卓
温故知新

干し柿と **vol.6**
香茸の白めえ

手をかけ九分
美味しくなる！

ほしがき こうたけ しろ
干し柿と香茸の白めえ

〔材料〕

- ・もめん豆腐
- ・薄口醤油
- ・砂糖
- ・練り胡麻
- ・干し柿
- ・香茸(乾燥)

〔つくり方〕

1. 豆腐は重しをして水切りをしっかりと行う。干し柿は千切りに、香茸はアク抜きをしておく。
※干し柿が固い場合は少量のぬるま湯に浸し、適度に戻して使います。
※香茸は重曹をひとつまみ入れた湯に浸けて戻します。20~30分後、黒いアクが出るので、湯を取り替えます。同じように重曹を入れてアクが少なくなるまで数回繰り返し、水にさらします。その後、銅に香茸と水を入れ沸騰させると、強いエグミが取れます。
2. すり鉢に豆腐、練り胡麻を入れ、なめらかになるまでよくすり合わせ、薄口醤油と砂糖で味を整える。
※薄口醤油1に対し、砂糖2くらい割合で少量ずつ入れてください。
3. 和え衣に干し柿と香茸を混ぜ合わせて完成。
※柚子をくり抜いた「柚子釜」に盛れば、匂を感じるもてなし料理にも。

料理教室「季節の味を愛でる会」 主宰・あや

「白めえ」という言葉を耳にしたことはあるでしょうか。

県東部に位置する備後・備北地域の古い方言で「白和え」を指します。

今回の献立は保存食が主役の白和え。酒の肴にも合う上品な大人向けの味わいです。

人々が今よりも自然と寄り添って暮らしていた時代、多くの家庭で保存食を作り、寒い冬に備えていました。

干し柿は古来より祭礼用の菓子として作られてきた日本を代表するドライフルーツ。

そして、香茸は今や松茸よりも希少となった茸です。県北でも昭和の中期頃までは正月料理や法事などに欠かせない貴重な食材として、軒下にぶら下げて乾燥させ、正月に備えたという話を聞きます。

干し柿のやわらかな甘味と香茸のほろ苦さはどちらも滋味深く、自然のみが生み出せる素朴で謙虚な味。

手間暇かけ小鉢によそと、静かに流れる冬の時間が何とも贅沢に感じるの不思議です。



香茸(庄原産)

季節の味を愛でる会のブログ「箸休め」 <http://kisetsunoaji5141.blog.fc2.com/>

3 「HIROSHIMA DESIGN DAYS2017」に参加して

11月11日・12日にニッセイ平和公園ビル 1F で行われました、JCD（一般社団法人日本商環境デザイン協会）中国支部主催『HIROSHIMA DESIGN DAYS 2017』へ今年も参加させていただきました。

私たち古民家再生協会広島では、古民家フォト・広島の会員さんによる古民家再生事例パネル展、伝統構法の継手紹介や古民家情報誌「ジャパトラ」の配布など行いました。



デザインを身近に感じることができる様々な催しが行われる



当協会のブースはパネルや継手の展示を行った

大学生が3チームに分かれて発表する「平和公園の魅力デザイン」のプレゼンテーションは、大変興味深く聞かせて頂きました。

現在、非常に注目が集まっている広島の平和公園の魅力、デザインという、いつもとは違う方向から感じることができました。

日本サインデザイン賞の映像紹介も、関心をもって拝見しました。

また、学生さん企画の2つのワークショップ「ガーランド作り」「キャンドル作り」は、小さなお子様にも大好評でした。

学生さんとも多く意見交換が出来ました。

若い世代の方にも古民家の魅力を伝えることができる、とても良い機会になった2日間でした。

【古民家鑑定士 山本晃弘】



学生さん企画のワークショップの様子。
楽しみながら、身近にデザインを体感することができる。



「建築」「サイン」「デザイン」の現場のプロフェッショナルと、
デザインを学ぶ学生さんのディスカッション。

4 古民家講座 ～もっと伝えたい！古民家の魅力～

古民家鑑定士による古民家の豆知識をお伝えします！

■ 畳 ■

畳は日本固有のもので、日本の気候風土にあった敷物として進化してきた。

室町時代の武家屋敷に始まり、江戸後期になると一般の民家へも使われはじめた。

畳という字は、日本書紀、万葉集に「管畳」「皮畳」「絹畳」と記され、折り畳めるもの、重ねるものという意味を持つ。

伝統的な古民家の床仕上げといえば畳だが、芯材の藁^{わら}の畳床に「い草」の畳表で包んだもの、縦横が2:1のサイズと正方形のものを、部屋に合わせて敷きこむ。

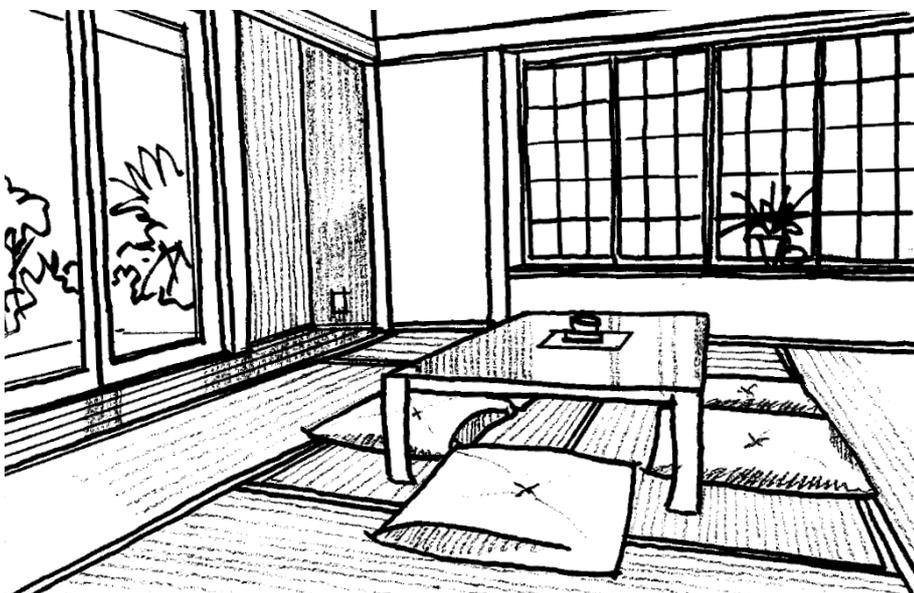
「い草」は夏に刈り、泥染め乾燥されたものを使う。「備後表」^{びんごおもて}は最高級とされる。琉球畳^{りゅうきゅうたたみ}を「縁無し畳」^{ふちな}と呼ぶことが多いが、正確には「七島い」^{しちとう}を使った畳を琉球畳といい、縁の有無は問わない。

畳のサイズは地域により5～6種のサイズに分けられる。（畳の敷き方は、右下表を参考）

現代は洋風の住宅の普及により、和室が少なくなり、畳の生産量も減少している。

古民家に関わる者として、畳の良さを後世に継いでいきましょう。

【文・絵 古民家鑑定士 西原勝】



	祝儀敷き	不祝儀敷き
3帖		
4.5帖		
6帖		
8帖		
10帖		

5 住まいの情報プラザに参加して

10月28日(土)紙屋町 地下街シャレオ中央広場にて、広島県主催で「住まいの情報プラザ」が開かれました。

この行事は、国が10月を住生活月間と定め、各自治体がそれぞれテーマを決め、『住』について考えていく期間と定めております。

広島でのテーマは、「住まいも長生き!~リフォームの秘訣~」で、テーマに基づいた展示やイベントが行われました。

弁護士による法律相談や、こどもたちも楽しみながら住まいづくりを学ぶことができる体感模型の展示や「ちびっ子工務店」など『住』を身近に感じる様々な催しも開催されました。

私たち古民家再生協会では、古民家の施工事例パネルの展示、古民家情報冊子ジャパトラ、古民家鑑定パンフレットの配布、そして継手模型を出展致しました。

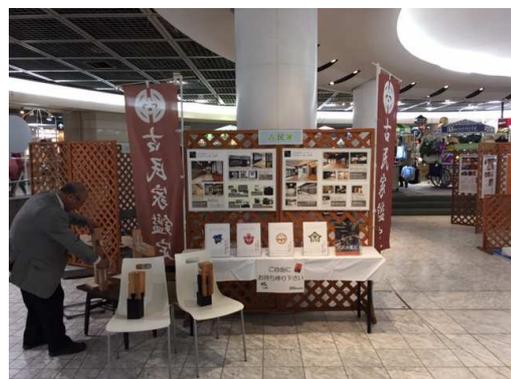
当日はあいにくの雨でしたが、多くの方にお越しいただきました。

当協会のブースにもたくさんの方に足を留めて頂くことができました。継手を手に取って「どうなってるの??」と興味深くご覧になれる方、「うちの実家もこんなのあるよ!」と懐かしんでおられる方など、多くの方が古民家や伝統技術に興味を持って頂けていることが再確認できました。

『住』の事を真剣に考え、定期的なメンテナンスを行うことで、家の寿命は大きく変わってきます。古民家においては、古民家自体が歴史のある古い建物ですので、より一層、専門的な知識と技術に基づいた、メンテナンスが求められます。

こういったイベントを通し、多くの方が『住』について関心を持って頂き、家族で話し合う機会となれば幸いです。

【古民家鑑定士 貴船一樹】



各種展示物や配布物を用意しました



「車知継ぎ」など古民家で用いられる継手を展示



イベントのチラシ



耐震について学ぶことができる模型展示



ワークショップも行われ、子供も楽しめる

6 古民家情報 in 広島 ～古民家に住みたい！貸したい！売りたい！をサポート～

古民家再生協会広島にご相談をいただいている、古民家売買や賃貸の希望情報です。
掲載希望（無料）や情報の詳細については当団体までお問い合わせください！

●庄原市で古民家を探しています！

庄原市で売って頂ける古民家を探しています。詳細は応相談。

●安佐北区可部町の古民家を売りたいです！

平屋建ての母屋と納屋を買って頂ける方を探しています。

●安芸郡坂町の古民家を売りたいです！

築 80 年程度の古民家を買って頂ける方を探しています。庭があり、活用次第では面白い物件です！

●安芸区矢野の古民家を活用して頂ける方を探しています！

築 100 年以上の歴史ある古民家です。大切に活用して頂ける方を探しています。詳細は応相談。

●東広島市福富町の古民家を売りたい（貸したい）です！

古民家鑑定済み物件。地域の為に活用して頂ける方を探しています！

●備後地域で古民家を探しています！

店舗として活用できる古民家を探しています。詳細は応相談。

●広島市安佐南区吉山周辺で古民家を探しています！

陶芸のできるような広い土間のある物件を探しています。売買物件を希望します。

●広島市内から半径 15 キロ以内に古民家を探しています！

平日は市内へ会社勤めをされておられ、余暇としての古民家利用を検討しています。
賃貸、売買、どちらも視野に入れています。

●広島市西区～草津の古民家を探しています！

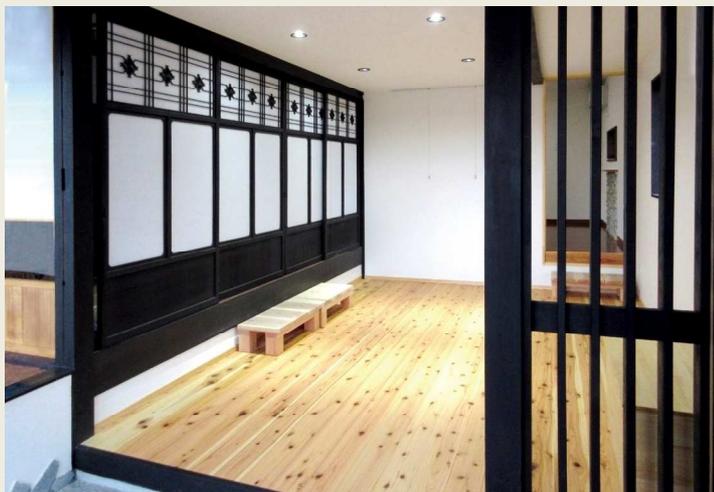
店舗として利用可能な物件で、賃貸、売買、どちらの可能性も視野に探しています。
隠れ家的なイメージで進めたいので、必ずしも、メイン通りに面する必要はありません。



広島県の古民家専門空き家管理

不在古民家管理サービス

7 古民家再生事例 ～古きを活かした再生事例～



～古い木建具を蘇らせる～

遊びゴコロのある木建具は、色を塗り替え、ガラス部分を割れにくい
ワーロンプレートに変えて再利用しました。



～趣と風格を守る～

60年ぶりに屋根瓦の葺き替えを行い、重厚感溢れる落ち着いた
雰囲気仕上げました。

大三島

【想いの家】

お客様のデザインした丸窓、端材の再利用、古きを活かした様々な工夫…
お客様のご要望をカタチにすることにトコトンこだわった「想い」の詰まった再生です。



～端材を活用する～

玄関に貼った石は大島石の工場まで行き、分けて頂いたものを利用しました。



～梁を活かす～

ロフトには古民家らしく、梁を露わにしました。



～白木の美、再び～

クリーニング、サンダー、ワックスで蘇せました。

改装前



改装後



竹原市街並み保存地区

【蔵全面改装】

トタンで覆われ使用不可能だった状態の蔵を改装しました。

街並み保存地区の景観基準にも合う居住スペースとして蘇えらせました。

Company Profile (施工会員紹介)

住マイルにしかわ

西川建材工業株式会社

住 所 / 広島県竹原市新庄町 25 連絡先 / 0846-23-1145

ホームページURL / <http://www.nishikawakenzai.com/>

住マイル
にしかわ
住宅リフォームから建替えまで

8 編集部のご紹介

^{きぶね かずき}
● 貴船 一樹

古い物が大好きで、自ら集めた古材とノウハウで自宅を建築。「ワクワクする古民家」をテーマに活動をしています。

所属/ (有) キブネ建設

^{にしはら まさる}
● 西原 勝

古民家のデザインは地域の特性が活かした、バランスの良い優れた建物が多く、伝承に関わる事ができればと思っています。

所属/ 西原デザイン事務所

^{はたやま なるみ}
● 畑山 成美

特に茅葺き屋根の古民家が大好きで、「これぞ日本の原風景」茅葺きの民家を探す探索をしています！

^{ふじわら のりこ}
● 藤原 紀子

生活感のある古民家が好きです。

そこに住んでいる方のお話を伺って、一緒に当時に思いを馳せて楽しんでいます！

^{やまもと あきひろ}
● 山本 晃弘

昔ながらの風景が好きで、想いを共にする仲間に出会うべく会へ入会！

会を通じて昔ながらの良さをじっくり見つけるきっかけづくりにします！

^{いしだ てるき}
● 石田 照輝

建築に携わってきて、日本古来の伝統構法、和に魅了され、この協会を通じて古民家の良さを発信していきたいと思っています。

所属/ (有) 石田土建

^{さくらい しんじ}
● 桜井 伸治

古民家を通じ、日本の歴史 文化を学び、それを後世に伝えていきたいと思っています。

所属/ 住マイルにしかわ

^{どい かずのり}
● 土居 一憲

今まで、仕事ではコンクリート造や鉄骨造が主体ですが、本物の木造が大好きです。

古民家にこだわることなく棟梁の技術など興味を持っています。

所属/ (株) オービット設計

^{ゆだ ひでお}
● 油田 秀雄

古臭く現代に合っていない建物だからと言って壊してしまう昨今、長く住み続けたからこそ味わいのあるたった一つの『ヴィンテージハウス』

そんな伝統的な日本建築を残したいと思っています。

所属/ (有) ^{ゆめきぼう} 夢木房

^{たかはし なおえ}
● 高橋 尚江

建物・街並み・手仕事等、「古いもの・こと」なら何でも好きという想いだけで扉を叩き、うっかり(笑)開いた隙間に入った世界！

「古き良き」を発受信できる、お節介な窓口を目指しています！

^{やました えいさく}
● 山下 栄作

古民家が好きで「田舎に住みたい」「昔ながらの住まい方がしたい」人が集まってみんなで楽しくお酒を飲む…そんなことを夢見ています。

所属/ ヤマシタハウジング合同会社

^{しだ こういち}
● 志田 浩一

解体業を営むなかで、古民家にある歴史や古材を活用できるような循環型の解体を目指しています。

空き家問題にも積極的に取り組んでいきたいです。

一般社団法人 古民家再生協会広島

731-0222 広島市安佐北区可部東 5-22-33-10
TEL:082-814-5302 FAX:082-516-7545
info@kominka-hiroshima.org
http://www.kominka-hiroshima.org

